

■特別展示

平成13年度中に開催した展示会の中で、企画展以外の展示をご紹介します。

野外彫刻とその制作展

(1) 趣旨

美濃加茂市では、1988年から1997年まで「美濃加茂彫刻シンポジウム」を開催しました。

(社)美濃加茂青年会議所と市民有志を中心とした彫刻シンポジウム実行委員会がその運営にたずさわり、日本全国さらには世界各地から選考された作家が、約1ヶ月をかけて公開制作を行いました。入刀式に始まり、猛暑のなかでの制作、そして親子の造形教室などを通し、作家と市民との交流が図られました。

一般的に彫刻といえば具象的なブロンズ像を思い浮かべがちですが、10年を経過し、この地の人たちは抽象的な現代彫刻を彫刻としてイメージするまでに至りました。市内の各所に置かれたこれらの作品は、行き交う人々の目に触れ、身近な芸術として生活の中に少しずつ溶け込みつつあります。

このシンポジウムによって芸術に関する人々の関心が高まり、現在、市民ミュージアムを拠点としての市民参加型の新しい活動が広がりを見せています。

多くの人々の協力ですすめられた10年間の歩みについて、35点の作品とその制作風景を紹介しました。

- | | |
|----------|---|
| (2) 会期 | 2001 (平成13) 年12月8日 (土) ~ 2002 (平成14) 年1月27日 (日) |
| | 開催日数35日間 |
| (3) 観覧料 | 無料 |
| (4) 会場 | 美術工芸展示室 |
| (5) 展示点数 | 彫刻マケット作品4点、写真パネル
約35点 |



渡辺泰幸展

(1) 趣旨

造形作家・渡辺泰幸氏は、土を主な素材として作品をつくっています。形の美しさとともに作品から発する音に触れることで、作品はより広がりを見せます。

渡辺氏によるワークショップと同時に開催し、作家と市民との交流を目指した展覧会を行いました。



(2) 会期 2001（平成13）年6月5日（火）～6月24日（日）

開催日数18日間

(3) 観覧料 無料

(4) 会場 企画展示室

(5) 展示点数 2点

(6) 関連事業

渡辺泰幸ワークショップ～渡辺泰幸さんと土を焼いて音をつくる～

6月24日（日）粘土で成形

7月22日（日）作品を野焼き

7月28日（土）作品演奏会（永田砂知子さんによる演奏会）

